



Rising to the Challenges

1952年に創業したANAは、安全運航を第一に半世紀以上にわたって航空輸送サービスを提供してまいりました。

おかげさまで年間旅客数が4,500万人を超える

世界トップクラスの航空会社の一つに成長することができました。

首都圏空港の拡張やグローバル競争の激化など、

ANAグループを取り巻く環境は大きく変化していますが、

経営ビジョン「アジアを代表する企業グループ」を実現していくため、

ANAグループはさまざまな困難にも立ち向かい、

あらゆる分野での挑戦を続けてまいります。

将来予測に関する特記

このアニュアルレポートには、当社の現在の計画、見積り、戦略、確信に基づく見通しについての記述がありますが、歴史的な事実でないものは、すべて将来の業績にかかわる見通しです。これらは、このアニュアルレポートの発行時点で入手可能な情報から得られた当社の経営陣の判断および仮説に基づいています。

当社の主要事業である航空運送事業には、空港使用料、燃料税など、当社の経営努力では管理不可能な公租公課がコストとして発生します。また、実際の業績に影響を与える重要な要素としては、経済の動向、急激な為替相場、原油価格の変動ならびに災害のリスクなどがあります。これらのリスクと不確実性のために、将来の当社の業績は、このアニュアルレポートに記述された内容と大きく異なる可能性があります。

したがって、このアニュアルレポートで当社が設定した目標は、すべて実現することを保証しているものではありません。

目次

- 2 ANAスナップショット
- 6 財務ハイライト
- 8 社長メッセージ

18 特集: We Fly 1st

戦略機材ボーイング787型機での挑戦

26 事業概況

- 28 事業概要
- 30 事業概況と今後の展開

42 経営管理体制

- 44 役員紹介・経営組織
- 46 コーポレート・ガバナンス

52 ステークホルダーとのかかわり

- 54 CSR特集: Business Continuity
社会のインフラとして、求められる責任と対策
- 56 ANAグループのCSR
- 58 安全への取り組み
- 61 環境への取り組み
- 79 社会とのかかわり
- 82 お客様とのかかわり
- 88 従業員とのかかわり
- 94 取引先とのかかわり

95 財務セクション

- 96 11年間の財務サマリー
- 98 業界動向データ
- 99 財務分析
- 108 事業等のリスク
- 112 連結財務諸表

117 用語集

- 118 路線図
- 120 ANAグループ
- 121 投資家情報

編集方針

ANAグループは、企業価値の向上に向け、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを通じ、安心と信頼の確立を目指しています。本冊子では、経営戦略や事業概況、経営体制などのご報告に加え、ANAグループのCSR活動についても幅広くお伝えすることを目的としています。

なお、CSR活動については、社会とANAグループにとって特に重要と考えるテーマを選定し、本冊子に掲載しています。ホームページではより詳細な内容を掲載していきますので、ぜひご覧ください。

CSR・環境活動サイトアドレス

<http://www.ana.co.jp/ana-info/ana/csr>

別冊 ANA Fact Book 2011

各種データ、資料を掲載していますので、ご参照ください。